

令和元年 総合科学コース1年 特別講義

「これが私の選んだ道！ 宇宙飛行士から診療放射線技師へ」
～ 見えないものを映し出すラジエーションハウスの世界へようこそ ～

神戸常盤大学 保健科学部 木村 英理 先生

12月17日（火）10：45～12：35

本日の特別講義では、前半は小さい頃から宇宙飛行士にあこがれていた木村先生がなぜ診療放射線技師になったのかなど、進路選択についてとてもためになる講義をして頂きました。

後半では放射線についての説明や、CT や MRI などの機器の動画を見ました。また、放射線技師は、機器を使って測定するだけでなく、画像処理などの技術も大切であることを教えて頂きました。

<生徒の感想より>

- 診療放射線技師の仕事について詳しく聞ける機会があまりないので、とても参考になりました。自分でもさらに調べてみようと思います。
- 目で見えないところでも放射線を使えば見ることができ、すごいと思いました。
- 最初、放射線は怖いというイメージがありましたが、今日の話聞いて、安心できました。また、生活の中でも身近に放射線があることにびっくりしました。
- 私はCTを受けたことがあるけれど、中で機械がぐるぐる回っていたと知って、衝撃的でした。
- 講義を受けて、努力次第でこれからの進路は変わってくるのだと感ずることが出来ました。やりたいことがあるなら今すぐそれに対する努力をすべきだと感じました。

